



【学校教育目標】自分の可能性を信じ、新しい時代を心豊かで、たくましくしなやかに生きる生徒の育成

【キーワード】『考動』と『協学』

文責：湊口



2025年が終わろうとしています、どんな1年でしたか？本校では学校行事や研究発表会等、大きな行事の経験を通し、生徒の成長を感じることができ、うれしい1年でした。同時に、想定外の出来事に遭遇し、難しい判断を強いられたこともありましたが、生徒達は元気に2学期終業式を迎えることができ、保護者・地域の方々のご理解とご協力に感謝しています。

☆2学期を振り返り、新しい年に備えましょう☆

「はじめ・中・終わり」の中にはどんな学びや成長を詰めることができたでしょうか。自分の学習状況を客観的に観察し、分析してください。自分自身のことを客観的に見るのは難しいことなので、通知表を参考にしてみましょう。評価の数値が上がった、下がっただけでなく、「何に頑張ったか」「何ができるようになった

か」「もっとやれることは」「伸ばしたい力」等を振り返ってみましょう。現状把握ができてこそ、次への方策が見つかるものです。3学期に備え、この冬休みに何に取り組むか、どんな補強をするか、そしてどんな準備をするかを考えましょう。冬休みはあっという間、現状満足は後退といえますので、頑張りましょう。

☆保護者アンケート ご協力ありがとうございました☆

本校の教育活動に関するアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。結果については、本校HPに掲載してありますのでご確認ください。自由記述欄にありましたご意見等について下記の通り回答いたします。今後とも本校の教育活動にご理解ご協力をお願いします。

検定試験等がある場合、通常の下校方法でなく、家族の迎えが必要なため、終了時刻を事前に教えてほしい。
⇒検定試験や行事等でバスや電車等の利用が難しい生徒がいることに配慮し、該当の生徒に伝え、更に、事前にメールでもお知らせしたいと思います。

大切な行事に参加できない生徒がいるのはかわいそうに感じた。事前の感染対策を講じることができればよいのではないかと。

⇒今回の修学旅行に関してのご意見であると思います。週明けに、突発的かつ爆発的にインフルエンザ罹患患者が増え、学校としても対応に大変苦慮しました。今後は行事等の前だけでなく、日常的に感染予防対策を講じていきたいと思っています。生徒自身だけでなく、保護者の皆様もご協力をお願いします。

冬季の通学について、特に積雪時等、市内の他校に比べて親の負担が大きくなり不公平に感じる。何か工夫してもらえないか。

⇒冬期の通学については、元気バスや小学校のスクールバスを利用することができる地区があります。市教委からの補助の関係で大変複雑になっておりますので、個別に説明をしましたので、ご理解ご協力をお願いします。

毎日の課題が多いと思います。

⇒前期アンケートの際もお答えしましたが、本校では、教科間のバランスや量が均等なるように、また、生徒が自主的に計画を立てて学習ができるように、「週課題」に取り組ませています。受験に備え、学年相応の学習内容の定着を図るため必要な学習となるよう、各教科で考えています。

様々な入賞について学校からの案内がなく、展示を見に行くことができなかった。また、学校だよりも記載がなかったので残念に感じた。

⇒学校だよりでは、漏れや名称の間違いないよう、学校に届いた表彰状に基づいて紹介をしています。従って、賞状が届くのが遅くなり結果の公表時期と差異が生じる場合があることをご了承ください。また、学校から応募したものについては結果を掌握できますが、学校外での表彰については、賞状を持参してもらうことで対応していることをお知りおきください。

こんなアンケートばかり求めていますが一休何を求めているのか理解出来ない。一般的な(教育委員会の思惑にのっとってなのか?)もっと人間性を高めて行ける?もっとも時代的な背景もありますが皆様の人間として一休何を子供に教育したいのか?もう少し人間性のある教育を望みます。 [原文]

⇒記述の欄に書いていただいた趣旨が損なわれないよう、原文のまま記載させていただきました。教育活動に関する「学校評価」は、学校教育法及び学校教育法施行規則により規定されており、学校教育活動等について保護者や学校関係者(学校評議員等)による評価を行い、その結果を公表するよう努めるものとなっております。また、今年は道徳教育推進事業の指定を受け、「対話」により相手の考えや想いを傾聴しながら、深い学びの実現を目指す「協学」に取り組んできました。生徒達の様子にその手応えを感じていますが、ますますの生徒の成長を願いさらに取り組んでいきたいと考えています。

□『栄光の記録』□

【第69回石川県児童・生徒科学作品コンクール】

優良賞 1年 宮森 優衣

【令和7年度全国中学生人権作文コンテスト七尾人権擁護委員協議会審査会】

支局長・会長賞 2年 杉森 依颯 3年 谷口 璃子

【令和7年度全国中学生人権作文コンテスト石川県大会】

感謝状 七尾市立中島中学校

【令和7年度「市民のねがい」子ども絵画コンクール】

優秀賞 2年 杉森 依颯

優秀校 七尾市立中島中学校

【令和7年度税に関する作品標語】

優秀賞 3年 井田 菜々美

2年 森村 晴真

佳作 1年 大久保 風香

関塚 千紗

3年 中村 渚

【令和7年度「男女共同参画社会づくりに関する標語】

優秀賞 2年 中村 結愛

【令和7年度「人権擁護に関する標語】

最優秀賞 2年 森村 晴真

入選 2年 室木 詩雫

優秀校 七尾市立中島中学校

【令和7年度七尾市読書感想画コンクール】

最優秀賞 1年 井田 実奈美

優秀賞 1年 大久保 風香

優良賞 2年 平石 仁瑚

杉田 菜穂

3年 芦本 杏樹

【令和7年度七尾市歯科保健活動の推進】

努力校 七尾市立中島中学校



□保護者の皆様へ□

1 「立志式—記念講演—」 について

例年、2年生が2月に「立志式」及び記念講演会を行っています。今年度は、1月に実施し、特に記念講演会は、七尾ロータリークラブの『復興応援プロジェクト』の支援により行います。記念講演会は、保護者の皆さんもお聴きいただけます。

◇期 日 令和8年1月22日(木) ◇会 場 能登演劇堂

◇内 容 ・5限目『立志式』 【2年生対象 内容：挨拶、立志の作文発表等】

・6限目『記念講演会』【全校生徒対象 内容：講演会】

テーマ：「夢のチカラ、復興のチカラ」(立志式記念講演・キャリア教育講演)

講 師：無名塾 赤羽 英之 氏、川村 進 氏、朝日 望 氏

(「等伯一反骨の画聖」出演 3/7・8能登演劇堂公演)

内 容：「等伯一反骨の画聖」における等伯の生涯、

2 卒業証書授与式 について

卒業証書授与式は、会場の都合により能登演劇堂にて行います。なお、期日については現在未定であり、市教委の正式な決定通知がありましたら、即時お知らせします。

3 冬休み中の教室解放及び学校閉庁期間 について

冬休み中の平日、集中して勉強したい人や質問したい人向けに以下の通り教室を開放します。また、冬休み中の緊急連絡先についても下記を参照してください。

【教室解放】◇期日：12月25日(木)、26日(金)、1月5日(月)6日(火)7日(水) 9:00～12:00

◇場所：各学年教室

◇注意：登校時、下校時に職員室へ申し出ること

【緊急連絡】◇平日：中島中学校へ連絡する(66-0029) 8:30～16:30

◇週休日及び学校閉庁日：緊急性の高い場合のみ市教委学校教育課へ(53-5090)

※学校閉庁日とは、12月29日～1月3日です。

2学期も多くの生徒が多面で頑張りと、その成果が認められ表彰を受けました。また、今回学校全体に対する表彰も多くありました。歯科保健活動の推進では、全校生徒が歯の治療を行ったことから努力校として表彰されました。全生徒の努力でいただく賞は価値があります。

Let's call..オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

受付時間：13:00～16:00(月曜～金曜)

相談内容：悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

